

[委員会からのお知らせ](#)

[第210回食品安全委員会議事概要](#)

平成19年10月11日(木) 14:00~14:40

議事概要:

(1) 食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

○遺伝子組換え食品等 2品目

1) チョウ目害虫抵抗性トウモロコシMON89034系統と除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMON88017系統とを掛け合わせた品種

2) チョウ目害虫抵抗性トウモロコシMON89034系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシNK603系統とを掛け合わせた品種

・厚生労働省からの説明。

・遺伝子組換え食品等専門調査会において審議することとなった。

<参考>

1) チョウ目害虫に対し抵抗性を持つトウモロコシMON89034系統と除草剤であるグリホサートに対し耐性を持ち、コウチュウ目害虫に対し抵抗性を持つトウモロコシMON88017系統を掛け合わせたトウモロコシです。

2) チョウ目害虫に対し抵抗性を持つトウモロコシMON89034系統と除草剤であるグリホサートに対し耐性を持つトウモロコシNK603系統を掛け合わせたトウモロコシです。

(2) 添加物専門調査会における審議状況について

1) 「加工デンプン」に関する意見・情報の募集について

・事務局から説明。

・取りまとめられた評価書(案)について意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

<参考>

1) デンプンに化学的に加工を加えたもので、糊料、乳化剤、増粘安定剤等として欧米諸国等で広く使用されています。

(3) 食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見の聴取について

1) 農薬「オキサジアルギル」に係る食品健康影響評価について

・事務局から説明。

・「一日摂取許容量(ADI)を0.008mg/kg体重/日と設定する。」との審議結果を了承し、リスク管理機関(厚生労働省)へ通知することとなった。

2) 農薬「ピフェナゼート」に係る食品健康影響評価について

・事務局から説明。

・「一日摂取許容量(ADI)を0.01mg/kg体重/日と設定する。」との審議結果を了承し、リスク管理機関(厚生労働省)へ通知することとなった。

3) 農薬「ピリダリル」に係る食品健康影響評価について

・事務局から説明。

・「一日摂取許容量(ADI)を0.028mg/kg体重/日と設定する。」との審議結果を了承し、リスク管理機関(厚生労働省)へ通知することとなった。

4) 農薬「メコナゾール」に係る食品健康影響評価について

・事務局から説明。

・「一日摂取許容量(ADI)を0.04mg/kg体重/日と設定する。」との審議結果を了承し、リスク管理機関(厚生労働省)へ通知することとなった。

<参考>

1) 除草剤で、水稲への適用拡大申請がされています。

2) 殺虫剤で、かんしょへの適用拡大申請がされています。

3) 殺虫剤で、大豆、きゃべつ等に使用し、ばれいしょ、リーフレタス等への適用拡大申請がされています。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準値も設定されています。

4) 殺菌剤で、大麦等への適用拡大申請がされています。

(4) 「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成19年9月分)について

・9月中旬に寄せられた63件について事務局から報告。

〒100-8989 東京都千代田区永田町2-13-10 ブルデンシャルタワー6階 TEL 03-5251-9229 FAX 03-3591-2237

Copyright © 2006 Food Safety Commission. All Right Reserved.

 プライバシーポリシー